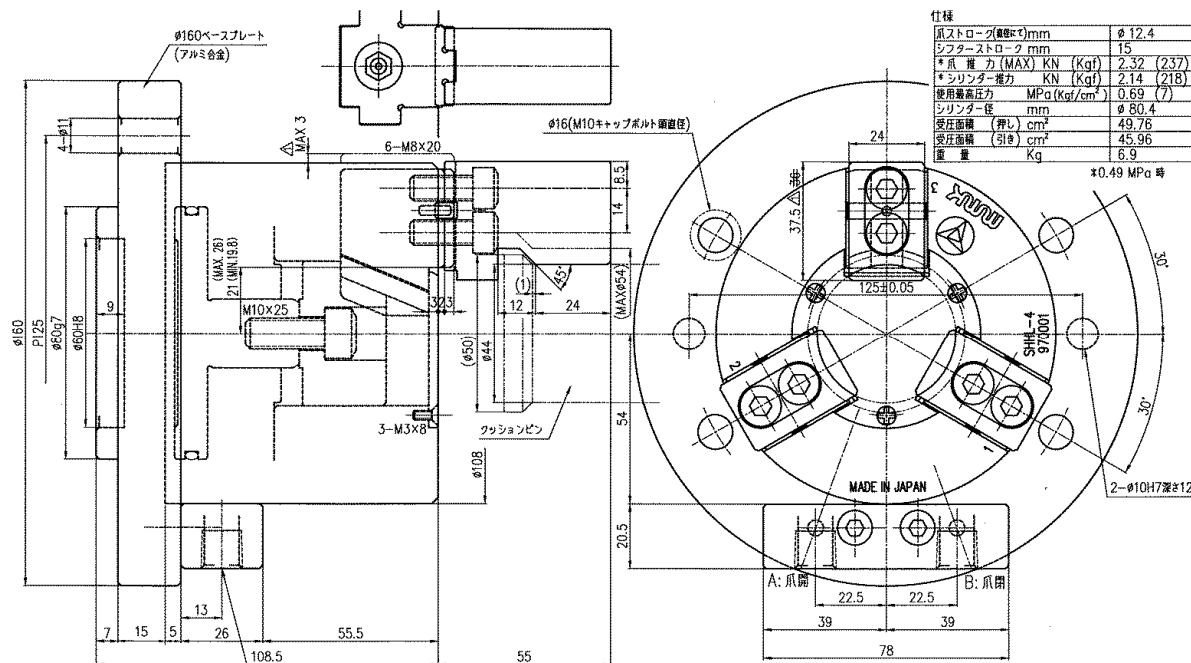


ハンド例:SHHL-4



モデル:SHHL-4

ボディサイズ:φ108(mm)

絶縁ISOフランジ:ISO 9409-1-A125準拠

重量:7(kg)

爪ストローク:φ12.4

把握力:1.67(KN)=170(kgf)

標準圧力:0.49(MPa)=5(kgf/cm²)

JIS B 8436 (ISO 9409-1)

SHHL-4 & ロボット

大型油圧プレス用クッションピン、自動段取り替え

SHHL-4

爪

把握力

2.32(KN)=237(kgf)

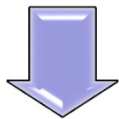
媒体圧

0.69(MPa)=7(kgf/cm²)
(エアブースタ、アキュムレータ併用)

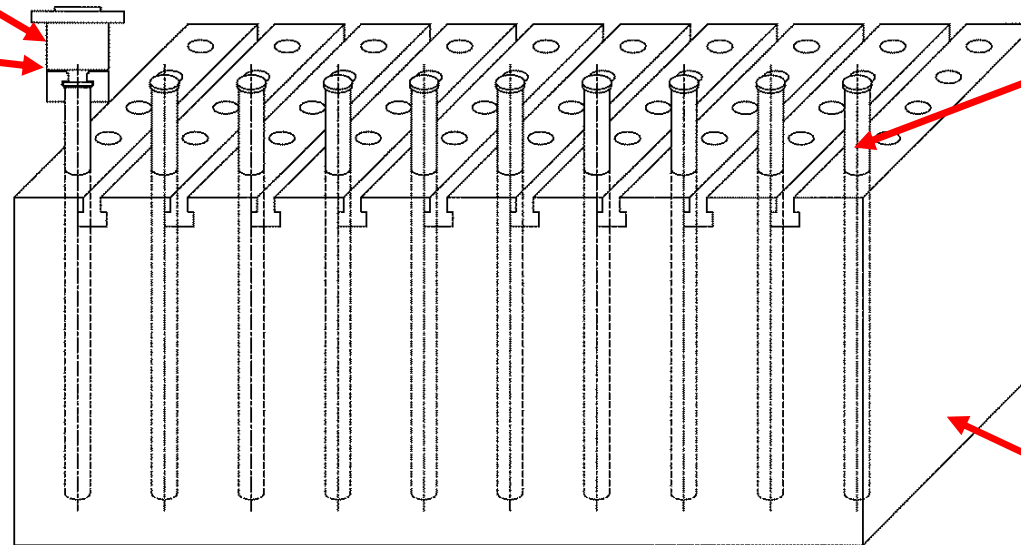
ハンド重量:7(kg)

クッションピン重量:9(kg)

計:16(kg)



20(kg)可搬ロボット
ご採用



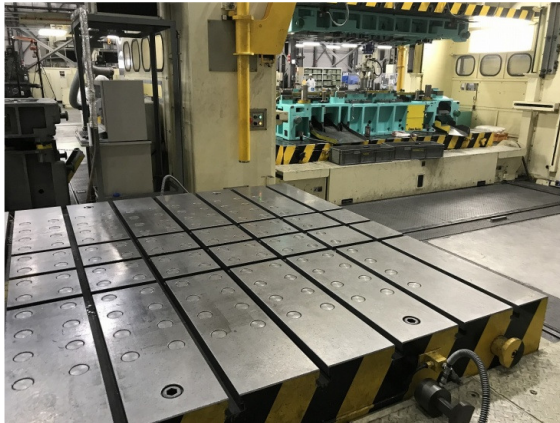
クッションピン
(ノックアウトピン)
Φ45×L700
約9(kg/本)

ボルスタ

ボルスターとは、プレス機の下型を取り付けるための架台。これを可動式とし、下型と一緒にプレス機の外側に出すことができる溝造りのものがムービング・ボルスター。大型プレス機ではボルスタを2台以上備えているのが一般的。プレス稼動中でも次に使う型の段取り(外段取り)ができるため金型交換の時間短縮がはかれる。一大車林より

SHHL-4 & ロボット

大型油圧プレス用クッションピン、自動段取り替え



左写真
クッションピン
12x11=132
(本/ボルスタ)



左写真
クッションピン
保管の一部

